



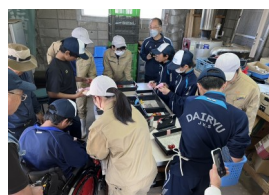
夢に向けての第一声

農業クラブ総会意見発表大会の校内予選が行われました。意見発表は、農業に対する思いや考えを自分の言葉やパフォーマンスで伝える競技です。今年度は、各クラスから6名の生徒が自分の夢や農業の魅力、これから学びたいことを熱く語ってくれました。今回発表した6人の中から、7月に開催される県大会に出場する代表者が決まりました。農業に対する熱い想いを届けてほしいです。



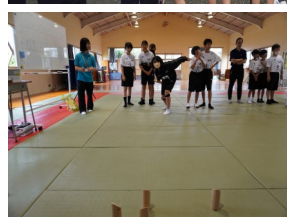
校内介護技術コンテスト

生活福祉科において、校内介護技術コンテストが行われました。このコンテストは、7月に開催される県大会予選も兼ねており、生徒たちは、4月から準備を重ねてきました。今年は、2年生が競技者として、3年生は運営スタッフとして参加しました。限られた時間の中で、自分たちの学びを発揮する2年生とコンテスト全体を支える3年生の姿は、見学した1年生にとっても、良い刺激になったようです。代表者が参加する県大会での活躍も楽しみですね。



中学校体験学習

南さつま市立大笠中学校と加世田中学校の生徒の皆さんが本校での体験学習に参加しました。グループに分かれ、畜産では豚や牛の解説を受け、ふれあったり、野菜ではトマトの調整、果樹は柑橘類の味比べを行いました。生活福祉科では、介護食の試食やモルック体験が行われました。今回の体験学習を通して、農業や福祉が身近なものだと感じて欲しいです。



8月2日(金)には、体験入学を予定しています。また中学生のみなさんと会える日を楽しみにしています。



「介護実習」がスタートしました

生活福祉科3年生は、5月14日から25日間の「介護実習」に臨んでいます。「介護実習」では、実際の介護現場で、利用者様や施設職員とふれあいながら、介護の専門的知識・技術を現場で学んでいきます。「介護実習」に臨むにあたり、「介護実習開始式」が行われ、生徒一人ひとりが「介護実習」への思いや今回の目標、決意を発表しました。貴重な学習機会に感謝して、多くのことを学び、成長できることを期待しています。

旬な情報をお届け



公式ブログ



公式HP



公式Instagram



PTA総会



アンテナショップ